



立山町立釜ヶ淵小学校

R2. 10. 6



## 10月、秋色の深まり

運動集会が終わって急に涼しくなり、子供たちの服装にも長袖姿が見られるようになりました。また、窓越し見えた黄金色の稲もほとんど刈り取られました。グラウンド横の彼岸花は、10月になってようやく赤い花を開きました。例年だと、子供たちの運動会に向けた練習を見守るかのように咲くのですが、今年は、取り壊されていく保育所との別れを惜しむかのようにゆっくりと咲いています。

今月は、学習発表会があります。コロナウイルス感染症対応のため、「以前と同じように」はできませんが、予防をふまえながらも子供たちが元気に活躍する発表になるよう支えていきたいと思っています。今月もよろしくお願ひします。

### ○ がんばった運動集会 ○



19日、児童会が企画立案した、「運動集会」がありました。当日は、夜明け頃まで雨模様で、実施がどうなるか心配でしたが、PTAの協力や子供たちのてきぱきとした準備で予定通り開くことができました。

今年の100m走は、順位による点数ではなく、タイムによって点数が入る方法に変わりました。また、自己の新記録を出せば点数が加算されます。AさんもTさんも自分との戦いを意識し、力一杯走りきったと感じました。加技走の偶然に支配される楽しさ、なかよし班種目の協力など、どれも満足いく結果になったと思います。また、準備や後始末など高学年としての責務を果たしたと感じました。充実した1日になったと思います。

- ・運動集会で一番うれしかったのは、優勝したことです。100m走の時、最後まであきらめずに走れたことがうれしかったです。(A)
- ・100m走をがんばりました。3位になると思ったけど、ぐんぐんぬかして2位になりました。「速い」と言われてうれしかったです。(T)

## ○ アプリ「Zoom」の練習 ○



コロナウイルス感染症やインフルエンザの広がりにより、学年閉鎖や学校閉鎖になった場合に備えて、各家庭と学校とをつなぎ、対面でミーティングできるアプリ「Zoom」を使う練習をしました。最初はうまくつながるかどきどきしている様子でしたが、タブレットに自分の顔、友達顔、先生の顔が映り、声が入ると、すぐに大きな歓声を出していました。担任が一人ずつ健康観察を行

った後、クイズ大会をしました。練習は、あおぞら級と音楽室で行ったのですが、同じ空間に一緒にいるような感覚をもち、あっという間に時間がたっていました。

子供たちのタブレットには、学校とオンラインでつなぐための Zoom のショートカット、NHKフォアスクールホームページのショートカットキー等が入っています。各家庭でインターネットをつないだ場合は、学習に有効な利用をお願いしたいと思います。

## ○ 9月のスタッフ ○



「ぼくのポンポン蒸気船！」



「心臓マッサージは大変！」

8日は、富山県総合教育センターからサイエンスカーが来校し、高学年にはポンポン蒸気船の作り方を教えてもらいました。

29日は、立山町消防署の救急救命士から、AEDの使い方等を教えてもらいました。

### < 担任の「あおぞら日記」 >

朝の会の日直のスピーチでは、連日、ゲームや生き物の話が続き、「もう少し、高学年らしい話をしよう」と伝えた翌日のことです。

Tさんは、歌唱曲集の小さな本を手に持ち、その本を時々見ながら黒板に漢字を書きました。「蝟」。「どう読むか分かりますか」と質問をしてきました。私にはさっぱり読めません。そこでインターネットを使って調べ、「ハリネズミ」と分かりました。次は「甞」、これも調べて「キログラム」を見つけました。Aさんは「Tさんは漢字が得意なんだね」とつぶやきました。Tさんは何も答えず次の漢字を書き、質問を続けました。「十把一絡」、「薇」。Tさんから、とうとうネット検索禁止が出て、お手上げになりました。

Tさんの歌唱曲集の間に、小さなメモ用紙がありました。何かのテレビ番組を見て、そのことを話そうとメモしたそうです。「それがプラス1だよ」と伝え、メモ用紙をプラス1ノートに貼ってあげました。

